



## 令和4年9月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和4年9月分について、輸出額は「石油製品」、「映像機器」、「自動車の部分品」などが増加したことから、対前年同月比46.3%の増加となった。また、輸入額は「石油製品」などが減少したものの、「原油及び粗油」、「液化天然ガス」、「石炭」などが増加したことから、同77.2%の増加となった。

その結果、差引額は1,502億円（同107.6%の増加）の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	1,040億円	+46.3%	2,542億円	+77.2%	▲1,502億円	+107.6%
18カ月連続の増加		18カ月連続の増加				

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1) 石油製品	253億円	+285.0%	輸入	増加品目	(1) 原油及び粗油	1,377億円	+76.1%	
		(2) 映像機器	74億円	7,199倍			(2) 液化天然ガス	556億円	+185.1%	
		(3) 自動車の部分品	89億円	+79.5%			(3) 石炭	119億円	+94.4%	
	減少品目	(1) 科学光学機器	5億円	▲83.9%		減少品目	(1) 石油製品	91億円	▲7.2%	
		(2) 通信機	0億円	▲99.2%			(2) 有機化合物	29億円	▲18.9%	
		(3) 有機化合物	55億円	▲22.5%			(3) プラスチック	18億円	▲19.9%	
地域別動向		アジア、大洋州が増加、アフリカは減少			地域別動向	中東、大洋州が増加、中東欧・ロシア等は減少				

（参考）ドルレートは、139.81円（前年同月比27.3%、29.94円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。